

区役員会からのお知らせ H30.1.7, 一鍬田区

新年あけましておめでとうございます 今年もよろしくお願いいいたします。



(今年も門松を飾りました)

○ 区有林の下刈りについて (1月21日(日) 8:00~, 各組毎集合)

ご協力をお願いいたします。

組	作業場所	備 考
原	大塚 10-3 付近 財産区所有地	各組毎に集合, 後に作業場所に移動 移動時, 駐車, 作業時の安全確保 作業内容: 下刈り(ほとんどが笹竹), つる切り, 草刈り機用混合油は区で準備
北	向山 45-11 付近 自治会所有地	
東	大谷 46-1 付近 財産区所有地	
土合	向山 285 付近 自治会所有地	

1月6日(土)に, 各組長, 区三役, 財管委員で作業場所の下見を行いました。

当日は, 組長の指示のもと, 怪我や事故が無いように充分注意してください。

○ 市への要望事項に関して(報告)

- ・向山地内, 三曜工業隣の太陽光発電施設下の市道曲がり角, 木の枝が道路にはみ出していましたが, 市土木課により枝が払われ通行しやすくなりました。有難うございました。
- ・JR野田城駅前敷地にJRの施設が設置されたため, 市により道路北側に自転車置き場が増設されましたが, 未舗装で屋根もないことから, この改善を千郷区長会長と八名区長会長の連名で市長あて要望しました。

○ ゴミ置き場にカラス出没(お願い)

- ・公民館北側のゴミ置き場にカラスが出没しています。ゴミ袋をカラスに突かれないように奥に入れて網はゴミ袋から離れるように掛けてください。

○ 一鍬田の成人式を行いました。(1月7日)



11時から摩訶戸神社において、今年の新成人のうち5名が出席して成人式を行いました。

新成人の前途を祝福します。

○ 「産廃問題」について

<増設の脱臭装置(換気装置)について>

- ・愛知県から市に連絡があり、12月8日(有)タナカ興業から変更届が提出された、内容は11月29日に工事業者から装置の引き渡しを受けた旨です。

<市議会12月定例会から>

* 一般質問の録画を新城市のホームページで見ることができます。

- ・稼働率70% → (山口議員の質問に)環境部長が、最近のタナカ興業新城事業所への一日当たり搬入量は、下水汚泥と動植物性残渣を合わせて8t車×4車=約40m³、これにチップ50m³を加えて処理量は90m³/日と説明しました。これは計画された最大処理量127m³/日の70%で稼働していることとなります。
- ・脱臭(換気)装置排気口での臭気測定 → (浅尾議員の質問に)環境部長から「現在行っている定期測定に併せて実施して行きたい。測定結果はHPに掲載する」と回答しました。
- ・市長の今後の方針・具体的な考えについて → (中西議員の質問に)市長は約7分間に亘り答弁しました。 →【別記】をご覧ください。

<平成29年度第18回区役員会(12月16日)の主な事項>

- ・平成29年度区民下刈り作業について
- ・成人式・厄年について
- ・八名区長会の市長訪問について
- ・一鍬田連絡会議の開催について
- ・「産廃問題」について
- ・通行止め等同意書について
- ・「区役員会からのお知らせ」(H29.12.16)について

【別記】 H29.12.15, 新城市議会一般質問における質疑, 傍聴(部分)メモ
(新城市のホームページ, 議会中継で録画を見ることができます。)

中西議員) ……。産廃問題は4年以上にわたり地域にとっては大変大きな問題になっております。市として住民と事業者の間に立って解決に向けて積極的に取り組むべきときに来ていると思います。市長は今回の選挙で再任されましたので, 今後の方針や具体的な考えがあればお聞かせ願いたいと思います。よろしく申し上げます。

穂積市長) 先ず, 臭気そのものの対策と言う点で申し上げますと, 今, 担当部長が申し上げた形で今後も徹底をして参りたいと思います。

一方で政治的な判断としてみた場合に, 現在の地域の状況, 事業者と住民の皆さんと市とのあいだ, 或は県とのあいだを含めて, この状態が決していい状態だとは思っていません。特に南部地区の関係する一畝田, 黒田, 東清水野地区等の皆さんのなかには実際に悪臭を感じておられる方, 或はいろいろ苦情を申し立てる方もおられるし, 或はまたこの一連の経過の中で地域の中にいろんな亀裂が走ってしまったのも事実でございます。それらはすべて南部の地区の住民に原因があったわけでは無く, 当該企業の進出と言う中で発生をした問題でありますので, それらについて一定の政治的なステップを踏みながら解決を図って行く, 或は融和を図って行くというのは, 私の大きな使命であると感じておりますし, 選挙中もそのように申し上げてきました。

今, 現況は, 昨日の山口議員の質問に対して部長の方からお答えをしたとおりの状況が続いております。問題は次のステップに行けるためにどんな条件が必要なのかということです。

ひとつは当該企業自身が, これまで住民に対して正式な説明を行ったことがございませんし, 我々は常にそれを求めてきました。どんな局面においてもしっかりと企業が社会的責任を果たすという意味において, 法的な問題は別として, 社会的な責任を果たすという意味において関係住民の皆さんにしっかりと説明を加え, 或は疑問に答え, 企業と住民との間の信頼関係をつくりあげていくこと, これについて, これまで繰り返し要請をしてきましたが現状そこに至っていない。その至っていない理由付けはいろいろあるでしょうが, ともかく至っていないという現状があります。

従いまして, その当該企業にそのテーブルを自らつくるなり, 或はそのテーブルについてもらうなりの努力が必要でございます。

もう一つは, それと有る意味で対称を為すことな訳ではありますが, 関係地域の皆さん方がこの企業の操業に対してどういう基本的なスタンスをとって行くのか, このことについて, ある程度, 地域の中のだいたいの意見集約というのができなくてこななければならないと思います。

もちろん経過がいろいろありますし, 経過の中でご不満等々がある, また, 今後ともできるなら外に行って欲しい, 或は撤退をして欲しいという気持ちは分かりますし, 我々もそれは同じな訳けですが, ただ, 法的な正当性をもって操業する以上, その操業という枠の中でより良い対策を求めて行くという立場にとりあえず, とりあえずですね立っていただくことが必要であろうと思います。そうでないとなかなか話し合いと言うものが成り立

たない訳であります。それがあつた程度、我々はそのなかで住民の皆さんとの意見交換を通じながらそこら辺まで意見集約をできるようなタイミングを見ていかなければならないというふうに思っています。

それともう一つ、これは選挙期間中の合同演説会の場で、私が別の候補者の方にお尋ねしたこともあつたのですけれども、いわゆる環境を守る市民の会の代表の方が、その産廃運動のなかで、実はその産廃事業者と市長、或は市行政、或は県議さんが何らかの金品のやりとりも含めて関係があつて意図的にこれを誘致してきた、かのような言説を講じられておつた。これについて真意をお確かめしましたが、明確なお答えがなかった。そしてこれは私だけの問題ではなくて、地域の区長さん或は目の前にして失礼であります但し中西市議さん等々に対しても同様の非難が加えられたことがあつたかと思いません。これが事実であればもちろん責任をとらねばなりません、事実無根であるなかで、ただそういう予断と言うものを地域、或は環境を守る市民の会の皆さんが、その予断を捨て去って、振り去っていただくことがどうしても必要です。というのは、その予断がある限りは市がどのように動いても行政職員がどのように動いても結局は産廃事業者の有利になるように図っているのではないかとするうちに世論がつくられて行ってしまう。そうすれば何をやったところで無駄な訳でして、それはもう我々の手を離れてしまいます。

ですので、本当に解決を望んで行く、或は地域に起こつたいろいろな不和をなんとか修復をして行く、或は少しでも環境改善を図って行くということにおいて、みんなで一致をして行こうと言う事であるならば、その点の政治的な予断と言うものを先ず排して頂く、そして最終的な着地点は何処に置くかは別として、とりあえず法的に正当性をもって操業されているという事実の中で、できる限りの対策をとるよう求める、或は一定の苦情等々について窓口をしっかりと開いて頂いて、企業と住民との間の信頼関係を少しでも醸成できるように、そのようにお互いに踏み出せるならば、我々は、私としてはその仲介の労を執ったり、或は市がいろいろなことを被って業者となんらかの協定なり、誓約をさせるなりをするということについて、やらなければならないし、やる意思は充分ございますが、その点について、今、関係地域の皆さんと推し量りながら次のステップがどの辺で踏めるか、これを見極めて行きたいというふうに思っております。

中西議員) 以上で終わります。(質問時間終了)

備考)読みやすいようにするため段落を設けました。